

## ST-600

ロケットアジャスターのオーソドックスなSTモデル。手にしっくりなじむワンピースネックは、PRO IIならではのタッチ。バランスの良いSP-1は、巾のある音作りができ、ハイテクニクに十分応え得る完成度です。

ボディ/セン  
ネック/メイプルワンピース  
指板/Rはローズウッド  
P.U./SP-1 X3  
V.T./IV・2T  
SW/3ポジションP.U.セレクター  
カラー/ナチュラル(N)  
サンバースト(S)  
タバコブラウン(TB)  
¥ 60,000



## ST-600B

P.U., V.T.ノブ, P.O. を全てブラックにしたセイカンモデル。ST-1Bのきれいなサウンドの効いたサウンドはサステーンも十分。メイプルワンピースネック、センボディーのハイグレードな仕様になっています。

ボディ/セン  
ネック/メイプルワンピース  
指板/Rはローズウッド  
P.U./SP-1B X3  
V.T./IV・2T  
SW/3ポジションP.U.セレクター  
カラー/ナチュラル(N)  
サンバースト(S)  
ブラック(B)  
¥ 60,000



# ワンピースネックのはなし

ワンピースネックはシングルピースネックとも呼ばれ、STシリーズ、PBシリーズのようなディタッチャブルタイプのギターに使用されるネックです。材質がメイプルであることが音の面、タッチの面でもポイントになっています。文字通り、一本木のメイプルから削り出されるネックで、ネック部に直接指板としてのアール加工をしましょうもので、それだけに指板・フレットに精度が高く、タッチの良いプレイヤビリティに優れたネックになるわけです。メイプルそのもののネックと、ローズ又はハカランダ指板のものがありますが、指板となるローズ・ハカランダは、ベースとなるワンピースメイプルとラミネートされてから、同様にアール加工をされる工法をとるため、ワンピースネックには違いありません。PRO IIのSTシリーズ・PBシリーズでは、50,000円以上は全てワンピースネックを使用しています。



## ハカランダ指板 ネットク

ST-700・PB-700のハカランダ指板のワンピースネックはPRO IIならではの指色の完成度です。最高材ハカランダ指板を正確なアールを保って削り出したネックで、木目のアグレシブなく、滑りやすい最高のサウンドとタッチが得られるハイテクなPRO IIだけのネックです。

## ST-500

コストパフォーマンス抜群のオールドSTモデル。メイプルワンピースネックにロトマチックウインダー、センボディーと充実した内容。P.U.は定評のSP-II。トレブリーでストレートなスーパーロックンロールサウンドに人気集中しています。

ボディ/セン  
ネック/メイプルワンピース  
指板/Rはローズウッド  
P.U./SP-II X3  
V.T./IV・2T  
SW/3ポジションP.U.セレクター  
カラー/ナチュラル(N)  
サンバースト(S)  
タバコブラウン(TB)  
アンティークレット(AR)  
オリーブホワイト(OW)  
¥ 50,000

